

国民スポーツ大会ローイング競技岡山県代表選手・監督の選考基準について

令和 8年 3月 1日

岡山県ローイング協会

1. 国民スポーツ大会参加資格

- ◆ 「国民スポーツ大会実施要項総則」に定められた、「参加資格」、「所属都道府県（岡山県）」、「選手の年齢基準」の全てを満たす者
- ◆ 当該年度の競技者登録を行っている者

2. 選考期間及び選考大会

毎年度実施する「国民スポーツ大会ローイング競技岡山県予選会」（以下、予選会）において選考する。

- ◆ 岡山県ローイング協会の開催する国スポ岡山県予選会の開催日
毎年4月の岡山県ローイング協会総会時に国スポ予選会の開催日を決定し行事日程として各加盟団体に周知する、また予選会開催日前に予選会出遭申し込みの周知をHP等で再度行う。

3. 選考人数

国民スポーツ大会ローイング競技及び国民スポーツ大会中国ブロック大会ローイング競技実施要項で定められた各種別の選手36名・監督6名を選考する。

なお、中国5県の申し合わせで、全種別及び種目フルエントリーをすることが努力義務となっている。

また、成年男子ダブルスカルについては、本選出場が決定しているため、ブロック大会の5県対抗には本選クルー以外での出場も可能とする。

4. 選考基準

- ◆ 選手：予選会各種目の勝者を中心に強化部で各種目の県代表選手を決定する。
- ◆ 監督：日本スポーツ協会公認指導者資格を有するものとする。

5. 選考の方法

予選会終了後、速やかに岡山県ローイング協会・強化部会議を開催し、選考基準を満たした選手・監督の中から総合的に判断し、選考することとする。

6. 予選会免除者

日本スポーツ協会が定める「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」に該当する者。

7. 選考基準の周知について

本選考基準については、毎年4月の岡山県ローイング協会総会時にて加盟団体へ公表すると共に、予選会実施要項において明記する。

なお、自然災害等の不測の事態が生じ、選考のための予選会が開催不可能となり、選考基準等に変更が生じた場合は、強化部において、新たな選考基準等を策定し、各種別強化担当者を通じて各種別の監督・選手へ通知することとする。

8. 選考結果について

県予選会終了後、速やかにその代表選手の決定状況（名簿等）を各種別代表監督へ文書・メール等で周知する。各種別代表監督は、参加選手へ決定状況を周知するものとする。

9. 代表選手・監督の決定について

岡山県ローイング協会・強化部が選考した者の中から、公益財団法人岡山県スポーツ協会会長が、岡山県選手団としての誇りと自覚を持ち、社会的な規範を遵守できる者を代表として決定する。